

2023(令和 5)年度入学試験問題

数 学

(注意) 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。

盈進高等学校

1

(1) 次の計算をしなさい。

① $6 - 8 - (-3)^2$

② $3(3x-1) - 2(x-2)$

③ $\frac{1}{4}(x+3y) - \frac{3x-y}{3}$

④ $\sqrt{24} \div \sqrt{8} + \sqrt{12}$

⑤ $(x+4)(x-4) + (x-1)(x+1)$

(2) 次の問いに答えなさい。

① $x^2 + 3x - 28$ を因数分解しなさい。

② $4x^2 - 20xy + 25y^2$ を因数分解しなさい。

③ 方程式 $3x+2=5x+6$ を解きなさい。

④ 連立方程式 $\begin{cases} 3x+y=4 \\ x-2y=13 \end{cases}$ を解きなさい。

⑤ 2次方程式 $x^2 - 5x - 14 = 0$ を解きなさい。

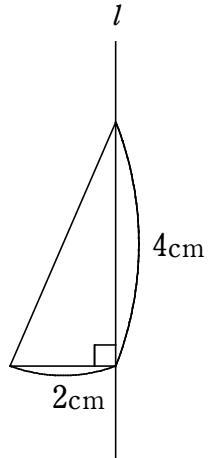
⑥ 2次方程式 $(x+1)^2 = 3$ を解きなさい。

⑦ 図形を、1つの直線を折り目として、2つに折ったとき、折り目の両側の部分が
ぴったり重なれば、その図形を な図形という。空欄に当てはまる言葉を
答えなさい。

⑧ n を自然数とするとき、 $3 < \sqrt{n} < 6$ を満たす n の値は何個あるかを求めなさい。

⑨ 男子5人、女子4人のグループでテストを行ったところ、男子の平均点は a 点、
女子の平均点は b 点であった。このとき、グループ全体の平均点は何点であった
かを求めなさい。

- ⑩ 仕入れ値の3割増しの定価がついている商品を、定価から20円引きして売ったところ、利益が100円あった。この商品の定価を求めなさい。
- ⑪ 次の図の直角三角形を、直線 l を軸として1回転させてできる立体の体積を求めなさい。
ただし、円周率は π とします。



2

次の表は、*A* 中学校の生徒 40 人と *B* 中学校の生徒 80 人の通学時間を調べ、度数分布表に整理したものである。下の問い合わせに答えなさい。

通学時間(分)	<i>A</i> 中学校(人)	<i>B</i> 中学校(人)
0以上～5未満	0	4
5～10	6	10
10～15	7	16
15～20	15	20
20～25	6	25
25～30	6	5
計	40	80

- (1) *B* 中学校の通学時間の最頻値を求めなさい。
- (2) *A* 中学校の通学時間が 20 分未満の生徒の相対度数を求めなさい。
- (3) 上の度数分布表について述べた文として正しいものを、次のア～エの中からすべて選び、記号で答えなさい。
ア *A* 中学校と *B* 中学校の、通学時間の中央値は同じ階級にある。
イ *A* 中学校より *B* 中学校の方が、通学時間の範囲が小さい。
ウ *A* 中学校より *B* 中学校の方が、通学時間が15分未満の生徒の相対度数が大きい。
エ 階級の幅は、30 分である。

計算用余白

——自由に使ってください ——

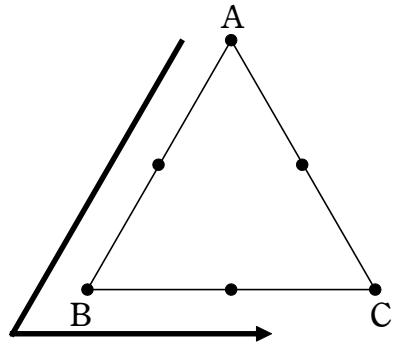
3

次の図のような、1辺の長さが 2 cm の正三角形 ABC がある。点 P , Q は次のルールに従って、移動する。下の問い合わせに答えなさい。

《ルール》

- ① 1つのさいころを2回投げる。
- ② 1回目に出了目の数が x のとき、点 P は頂点 A から正三角形 ABC の辺上を反時計回りに x cm 進む。
- ③ 2回目に出了目の数が y のとき、点 Q は点 P から正三角形 ABC の辺上を反時計回りに y cm 進む。

- (1) 点 Q が頂点 A の位置である目の出方は全部で何通りあるか求めなさい。
- (2) 点 Q が正三角形 ABC の頂点の位置である確率を求めなさい。
- (3) 3点 A , P , Q を結んだとき、正三角形になる確率を求めなさい。



計算用余白

——自由に使ってください——

4

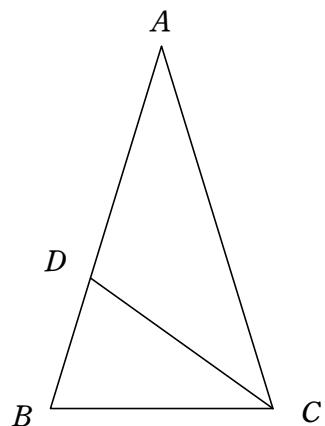
次のような $AB=AC$, $BC=AD=CD$, $BC=1\text{ cm}$ の図形があります。

以下の問いに答えなさい。

(1) $\angle ADC$ の大きさを求めなさい。

(2) BD の長さを求めなさい。

(3) AC の長さを求めなさい。



計算用余白

——自由に使ってください ——

5

1から順に自然数が1つずつ書かれているカードがある。次の表のように、これらのカードを書かれている数の小さい順に1行目の1列目から矢印に沿って並べていきます。
以下の問い合わせに答えなさい。

	1列目	2列目	3列目	4列目	5列目	6列目	7列目
1行目	1 →	2 →	3 →	4 →	5 →	6 →	7 ↓
2行目	14 ←	13 ←	12 ←	11 ←	10 ←	9 ←	8
3行目	15 →	16	17	18	19	20	21
4行目	23	22
.							

- (1) 6行目の5列目のカードに書かれている数を求めなさい。
- (2) 9行目のカードに書かれている数をすべて足すといくつになるか求めなさい。
- (3) n 行目の4列目のカードに書かれている数を、 n を用いた式で表しなさい。

計算用余白

——自由に使ってください ——

6

花子さんは、数学クラブの藤井先生から次の問題を考えるように言われました。

問題 連続する 3 つの奇数の和は、必ず \boxed{A} の倍数になる。

また、連続する 3 つの奇数の和は、中央の奇数の \boxed{B} 倍となる。

問. 次の文章を読んで、 $\boxed{\text{ア}}$ ~ $\boxed{\text{セ}}$ に当てはまる数字、文字式を答えなさい。

花子：連続する 3 つの奇数っていうと、例えば 3, 5, $\boxed{\text{ア}}$ とか。

21, 23, $\boxed{\text{イ}}$ ですよね。

先生：そうだね。今、君が言ったそれらの和はそれぞれいくつになるかな。

花子：えっと。 $\boxed{\text{ウ}}$ と $\boxed{\text{エ}}$ です。ということは、 \boxed{A} に入る数字は、 $\boxed{\text{オ}}$ です。

先生：予想するのは数学では大切なことですよ。でも……

花子：はい、数学では証明が必要ですよね。

先生：その通りです。では、証明してみましょうか。

花子：文字を使って証明する方法ですよね。私、苦手です。

先生：大丈夫。難しくないですよ。まず、連続した 3 つの奇数を文字に置き換えてみよう。

n を整数とすると、連続する 3 つの奇数は、小さい順に並べると

$2n+1$, $\boxed{\text{カ}}$, $\boxed{\text{キ}}$ と表されるから…

花子：わかりました。後は私がやります。

$(2n+1) + \boxed{\text{カ}} + \boxed{\text{キ}} = \boxed{\text{ク}}$ これを因数分解すると $\boxed{\text{ケ}}$ となります。

$\boxed{\text{コ}}$ は整数となるため、連続した 3 つの奇数の和は $\boxed{\text{オ}}$ の倍数になります。

あつ、さらに $\boxed{\text{カ}}$ は中央の奇数だから、 $\boxed{\text{ケ}}$ は中央の奇数の $\boxed{\text{サ}}$ 倍となる
ので、問題の \boxed{B} に入る数字は $\boxed{\text{サ}}$ となります。

先生：その通りです。よくできました。では、もう1問い合わせか。

問題 連続する5つの奇数の和は、必ず \boxed{C} の倍数になる。また、連続する5つの奇数の和は、
中央の奇数の \boxed{D} 倍となる。

花子：さっきの考え方を応用すればいいですね。…… わかりました！

\boxed{C} の中に入る数字は $\boxed{\text{シ}}$ で、 \boxed{D} の中に入る数字は $\boxed{\text{ス}}$ です。

先生：その通りです。よくできました。

では、もう1問い合わせか。

問題 連続する6つの奇数の和は、必ず \boxed{E} の倍数になる。ただし、 \boxed{E} には最も大きな数
を答えなさい。

花子：さっきとあまり変わらない問題ですね。最後の最も大きな数を答えなさいってのが、気になるけど……たくさんあるってことかな……

文字式の考え方を使って…… わかりました！

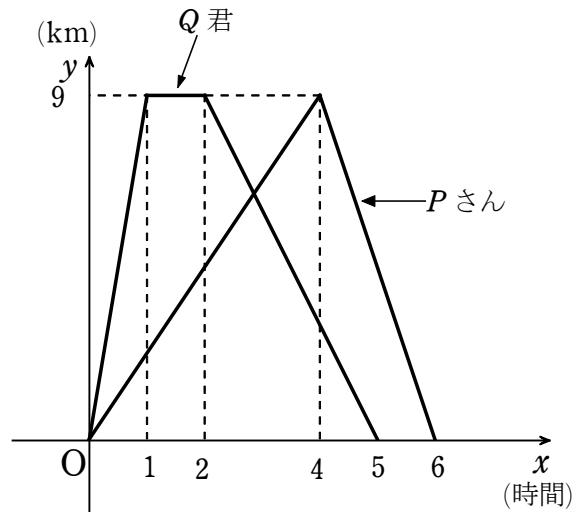
\boxed{E} の中に入る数字は $\boxed{\text{セ}}$ です。

先生：素晴らしい！よくできました。では、もう1問い合わせか。

花子：先生、今日はそれくらいにして下さい。でも、数学は面白いですね。

7

次のグラフは、9 km 離れた 2 地点 A ， B 間を P さんと Q 君が A 地点を同時に出発して往復した様子を示したものである。 x は P さんと Q 君が A 地点を出発してからの時間を、 y は A 地点からの道のりを表している。



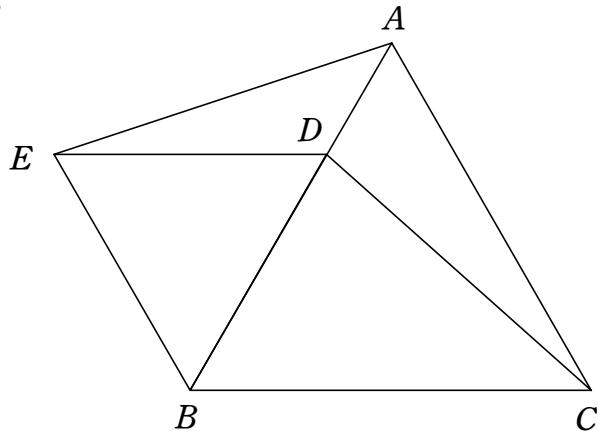
- (1) P さんが A 地点を出発して B 地点に着くまでの x と y の関係式を求めなさい。
- (2) Q 君が、 B 地点から A 地点にもどるときの速さは毎時何 km ですか。また、この間の x と y の関係式を求めなさい。
- (3) Q 君は、 B 地点から A 地点にもどる途中、 P さんと出会いました。その地点は、 B 地点から道のりが何 km の地点かを答えなさい。

計算用余白

——自由に使ってください——

8

次の図のように、正三角形 ABC があり、辺 AB 上に点 D をとります。また、正三角形 ABC の外側に正三角形 DBE を作ります。このとき、 $\triangle BCD \equiv \triangle BAE$ であることを次のように証明しました。 を埋めて、証明を完成させなさい。



【証明】

$\triangle BCD$ と $\triangle BAE$ において

$\triangle ABC$ と $\triangle BDE$ は正三角形だから

$$BC = BA \cdots \text{①}$$

$$\boxed{\text{ア}} = \boxed{\text{イ}} \cdots \text{②}$$

$$\angle \boxed{\text{ウ}} = \angle \boxed{\text{エ}} = \boxed{\text{オ}}^\circ \cdots \text{③}$$

①、②、③より、 から

$$\triangle BCD \equiv \triangle BAE$$

計算用余白

——自由に使ってください ——

9

次の図のように、平行四辺形 $ABCD$ の辺 BC , CD 上にそれぞれ点 E , F をとり,
 $BE : EC = 2 : 1$, $CF : FD = 2 : 1$, 平行四辺形 $ABCD$ の面積は 80 cm^2 とします。

直線 AE , AF と対角線 BD との交点をそれぞれ P , Q とします。

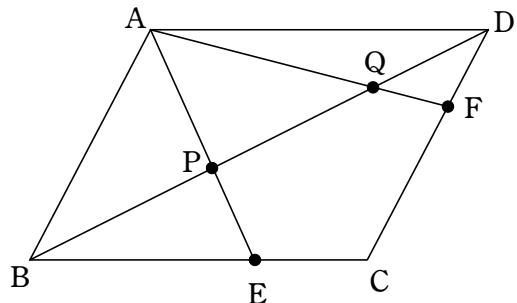
下の問い合わせに答えなさい。ただし、最も簡単な整数比で求めなさい。

(1) $AD : BE$ を求めなさい。

(2) $AQ : QF$ を求めなさい。

(3) $BP : PQ : QD$ を求めなさい。

(4) $\triangle APQ$ の面積を求めなさい。



計算用余白

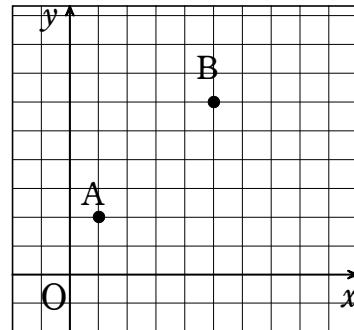
——自由に使ってください ——

10

花子さんと太郎くんは、数学クラブの藤井先生から次の問題を考えるように言われました。

先生：「下の図を参考にして問題をつくってみましょう。」

座標平面上に 2 点 A (1, 2), B (5, 6) があります。
1 つのさいころを 2 回投げて、1 回目に出た目の数
を m , 2 回目に出た目の数を n とするとき、
座標 (m, n) である点を P とします。
ただし、座標軸の単位の長さは 1 cm とします。



太郎：先生、僕から発表していいですか？

先生：どうぞ。

太郎：はい、「点Pが直線AB上にくるのは何通りありますか」でどうですか。

花子：それなら自信があるよ。全部で ア 通りだね。

太郎：正解です。良く出来ました。

先生：花子さんは、何か問題が出来たかな？

花子：はい、出来ました。「3 点 A, P, B を結ぶと三角形になるのは何通りありますか」でど
うですか。

太郎：点 P が直線 イ 上にあるときは三角形にならないよね。だから ウ 通りだね。

花子：正解です。

先生：二人とも良い問題をつくったね。では最後に先生から問題を出します。ヒントはありませんから、しっかり考えてください。

「 $\triangle ABP$ の面積が 8 cm^2 になるのは何通りありますか？」

太郎：難しそうだけどチャレンジしてみよう！

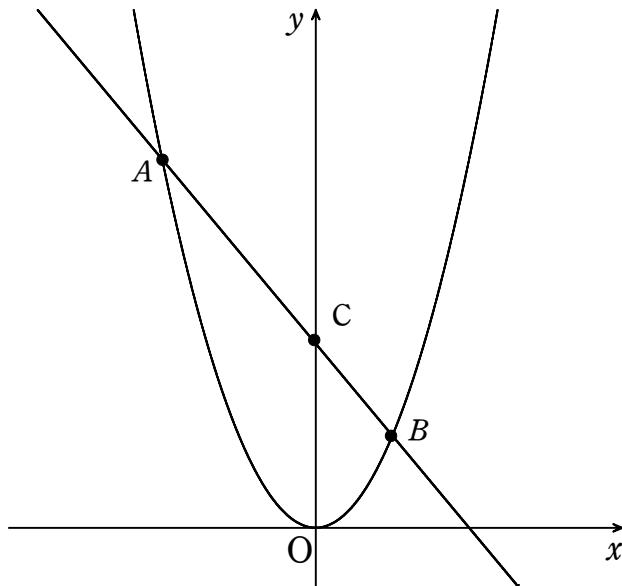
(1) ア に当てはまる数字を答えなさい。

(2) イ に当てはまる直線の式を答えなさい。また、ウ に当てはまる数字を答えなさい。

(3) $\triangle ABP$ の面積が 8 cm^2 になるのは何通りか求めなさい。

11

次の図のように、関数 $y = \frac{1}{4}x^2$ のグラフの上に2点 A , B があり、その x 座標はそれぞれ -4 , 2 です。また、直線 AB と y 軸の交点を C とします。下の問い合わせに答えなさい。
ただし、座標軸の単位の長さは 1 cm とします。



- (1) 関数について述べた文として最もふさわしいものを、次のア～ウの中から選び、記号で答えなさい。
 - ア 2つの変数 x , y があって、 x の値を決めるとき、それに対応する y の値が 1 つに決まるとき、 y は x の関数であるという。
 - イ 2つの変数 x , y があって、その値をグラフにしたもの、 y は x の関数であるという。
 - ウ 2つの変数 x , y があって、 x と y の関係式で表したもの、 y は x の関数であるという。
- (2) 直線 OB の傾きを求めなさい。
- (3) $\triangle OAC$ の面積を求めなさい。
- (4) $\triangle OAC$ と $\triangle BCD$ の面積が等しくなるように、 y 軸の負の部分に点 D をとる。このとき、点 D の y 座標を求めなさい。
- (5) (4)の点 D のとき、点 D を通り、 $\triangle ABD$ の面積を 2 等分する直線の式を求めなさい。

計算用余白

——自由に使ってください ——